



防災情報

注意報・警報・特別警報

災害発生のおそれがある場合に気象庁は様々な注意報・警報・特別警報を発表しています。特別警報は豪雨・豪雪や地震、津波などで「警報」の発表基準をはるかに超える「数十年に一度」の大災害が起こると予想される場合に発表し、対象地域の住民の方々に対して最大限の警戒を呼びかけるものです。

防災気象情報の種類

特別警報

大雨、暴風、波浪、高潮 など

重大な災害が発生するおそれが著しく大きいときに発表

警報

大雨、洪水、暴風、波浪、高潮 など

重大な災害が発生するおそれがあるときに発表

注意報

大雨、洪水、強風、波浪、高潮、雷 など

災害が発生するおそれがあるときに発表

大

災害の危険性

小

気象庁HP「気象警報・注意報」



気象庁ホームページでは、気象警報・注意報の発表状況を地図や一覧表で表示しています。また、詳細な情報を市町村ごとに表示しています。

特別警報の発表基準

特別警報が発表された場合、数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。津波(大津波警報)であれば、より高いところへの避難が必要ですが、大雨や高潮などの風水害の場合は、避難のために外出することが既に危険な場合もあります。屋外の状況、避難指示などに留意し、避難所へ避難するか、屋内の比較的安全な場所にとどまるかなど、直ちに命を守るための判断・行動をしましょう。

特別警報発表基準



大雨



暴風



高潮



波浪



暴風雪



大雪

数十年に一度の強度の台風や大雨、大雪などが予想される場合



津波

3メートルを超える津波が予想される場合
(大津波警報を特別警報に位置付ける)



地震

震度6弱以上の地震動が予想される場合
(緊急地震速報(震度6弱以上)を特別警報に位置付ける)

特別警報が発表されたときのポイント

ポイント
1

数十年に一度の大雨や大津波などが予想される

ポイント
2

重大な被害が起こる可能性が非常に高まっている

ポイント
3

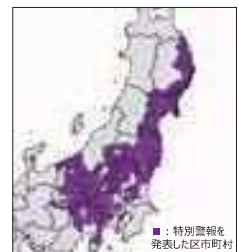
直ちに身を守るために最善を尽くす

注意 警報や注意報が発表された時点で十分な警戒が必要です。気象情報を活用して、早め早めの避難行動をとりましょう。

令和元年東日本台風 半日で13都県に特別警報

令和元年10月に日本を襲った令和元年東日本台風(台風第19号)により、各地で3時間、6時間、12時間、24時間の降水量が観測史上1位を更新するなど、記録的な大雨となりました。大雨特別警報の発表数は運用を開始して以来最多となりました。

近年、大雨特別警報は、「平成30年7月豪雨」や「令和2年7月豪雨」などでも発表されています。



(気象庁予報部より)



防災情報

避難情報

災害の危険が迫って住民の避難が必要になった場合、芦屋市は避難に関する情報を発令します。住民の皆さんは各情報に応じた行動をとってください。

避難情報の種類

危険な場所から

警戒レベル3で〈高齢者等は避難〉、警戒レベル4で〈全員避難〉です。

警戒レベル	避難情報等	状況	住民がとるべき行動
5	緊急安全確保	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保！ 近隣の堅固な建物へ退避する等

〈警戒レベル4までに必ず避難！〉

4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難 <ul style="list-style-type: none"> ・自宅以外の場所へ避難する ・上階への避難等により屋内で計画的に身の安全を確保する
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者や障がいのある人は避難 上記以外の人も、避難の準備をしたり、状況に応じ早めの避難
2	大雨・洪水・高潮 注意報 (気象庁)	気象状況悪化	自らの 避難行動を確認
1	早期注意情報 (気象庁)	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への 心構えを高める

※警戒レベルを付記して発令するのは事前に発生を予想できる高潮・洪水といった水害や土砂災害時のみです。

※地震が発生して津波の危険性がある場合は、危険な地域からの一刻も早い避難が必要であることから、基本的には避難指示のみを発令します。

私の家は避難の必要がありますか？



土砂災害・津波防災情報マップ



洪水防災情報マップ



高潮防災情報マップ

避難の検討が必要な地域には、芦屋市が避難情報を発令します。

自宅に災害の危険があるかはマップで確認しましょう。



Web版防災情報マップ



まずは、自宅がある所に色がついているかを確認しましょう。

地震・津波

風水害

土砂災害

防災情報

備え

避難

地域防災

防災対策



防災情報

防災情報の入手

大規模地震や風水害などの災害発生時に、芦屋市ホームページやメールサービス、防災行政無線など、さまざまな広報手段により、住民の皆さんに避難情報や避難所開設情報など防災に関する情報を発信しています。

あしや防災ネット

皆さんの携帯電話やスマートフォン、パソコンに、災害情報や避難所開設情報などをメールでお届けします。

配信内容 ① 緊急情報メール ② お知らせメール ③ 国民保護情報メール ④ 気象情報メール

登録料は無料です(登録の際の通信料とメール送受信、インターネット閲覧などにかかる費用は、登録者の負担になります)。

① **ashiya@bosai.net宛てに空メールを送信、または、二次元コードを読み取り、空メールを送信**



※メール本文の内容は修正しないでください。

【件名】と【本文】欄は空欄のまま、ashiya@bosai.netにメール送信をすると...



② **情報メール登録用URLを記載したメールが届く**

※メールが届かない場合、受信設定(URL付きメールおよび「bosai.net」のドメインを受信許可)を確認してください。

③ **登録後、完了メールを受信** ※登録完了のメールが届きます。

ひょうご防災ネット(アプリ版)

あしや防災ネットと同様に災害情報などをアプリで通知します。自宅や勤務先、親せきの住むまちなど、兵庫県内の複数の市町を登録できます。



Android



iOS

防災情報マップ

芦屋市では、土砂災害、津波、高潮、洪水の防災情報マップを発行しています。自宅が危険な地域にあるか災害種別ごとに調べられます。

芦屋市防災情報マップ

検索



Web版防災情報マップ

パソコンやスマートフォンから簡単に災害の危険な地域や避難所等を閲覧できます。災害時には、即座に現在地と避難所等との位置関係の把握ができるので、もしものときにも安心です。

日本語の他に、英語、中国語、韓国語にも対応しており、地図の印刷も可能です。



動画で解説！防災情報マップの使い方



地元の小学生「芦屋ノエ」と防災情報マップについて教えてくれるキャラクター「ハザまる」が登場し、防災情報マップの使い方を解説します。

防災情報マップ大研究

検索

<https://www.youtube.com/watch?v=cj0FQWzWPZQ>



兵庫県CGハザードマップ

洪水、土砂災害、津波などの自然災害による浸水想定区域や危険箇所が分かります。



問い合わせ：兵庫県技術企画課 078-341-7711(代)

CGハザードマップ

検索

防災行政無線システム

市内各所に設置された屋外拡声子局および戸別受信機により、平常時は訓練放送などを、非常時には災害情報を市内全域にお知らせします。

※毎日17時に「夕焼け小焼け」の試験放送をしています。



自動応答電話

防災行政無線の放送をもう一度聞きたい方は、下記の自動応答の電話をご利用ください。

☎ 050-5527-2580 (通話料有料)

テレビ

テレビのdボタンを活用して、災害時の情報を確認できます。



ホームページ・SNS

ホームページやSNS (Facebook、Twitter) を活用し、災害時の緊急情報や避難所開設情報など、芦屋市の防災・減災に関する様々な情報を発信します。

ホームページ



芦屋市 防災・減災情報

検索

Facebook



Twitter



【芦屋市防災情報】で発信中

緊急告知ラジオ

芦屋市では、室内で防災行政無線の放送内容を聴くことができる「緊急告知ラジオ」を販売(市役所内売店にて)しています。緊急・災害時には、FM電波を通じて、自動的に起動し、最大音量で放送されます。

補助制度があります！

緊急・災害時要援護者台帳にご登録されている方は、防災安全課へお問い合わせください。
TEL:0797-38-2093

緊急・災害時要援護者台帳とは…? P41参照



J:comチャンネル

J:comチャンネル「ケーブルテレビ11ch」に登録していれば、災害発生時には、テロップで緊急情報をお知らせします。

自分に合った情報ツールを使いましょう



災害時は
自動で情報を
入手したい

例えば
•あしや防災ネット
•防災行政無線
をチェック



インターネットが
使えない場合の
情報入手は?

例えば
•緊急告知ラジオ
•テレビ
をチェック

他にも 自分で気象情報を調べたい

気象庁

15時間先までの降水量や洪水の危険度分布などを調べることができます。



キキクル (危険度分布)

各種警報等が発表されたときに、実際にどこで危険度が高まっているかを地図上で、一目で確認することができます。



地域別 土砂災害危険度

2時間先までの時間雨量や土砂災害の危険度を調べることができます。



海の防災情報

海の潮位を調べることができます。



川の防災情報

河川水位や河川カメラの画像を確認できます。

